

# 《市長の企業訪問②》

今回は、秩父みどりが丘工業団地に新たに社屋（工場）を建設された3つの企業を訪問しました。

## （株）アズコムデータセキュリティ

企業等の機密文書の保管業務を主に行っている同社は、平成16年10月に旧吉田町に設立し、その後、同20年12月に同工業団地に社屋を建設されました。ペーパーレスが進む現代においても文書保管への需要は多いとのこと、事務文書だけでなく患者カルテの保管依頼も多いとのこと。保管箱が整然と積み上げられた新棟は、すでに7割近くが埋まったと聞いて驚きました。今後、新たな分野への挑戦も検討されているとのこと、同社の事業展開に期待が膨らみました。



飯塚社長の案内で新棟を見学する久喜市長、竹中副市長

## （株）豊島工業



豊島社長から筐体製造の説明を受ける久喜市長

同社は平成3年1月に長瀨町で操業し、同20年8月に同工業団地に秩父工場を設立されました。同社は電車の車両の下や踏切などでよく見かける筐体（金属製の箱）を手がけ、西武線や山手線、新幹線にも製品を提供しているとのこと。また、電車ホームの上部にあるモニターのフレームはほとんどが同社製と聞いて大変驚きました。雇用面で厳しい状況があるとのことでしたが、何とかそれを乗り越えて欲しいと思うと同時に、鉄道事業を支える同社を大変誇りに思いました。

## （株）ベンチャーウイスキー

過去3年連続でWWA（ワールド・ウイスキー・アワード）で世界一となり、今や世界中のウイスキー愛好家から注目を集める同社は、平成19年10月に同工業団地に設立されました。竣工した新工場にはウイスキーを醸造する新たなポットスチル（写真）が導入され、フル稼働で生産量はこれまでの5倍とのこと。秩父のミズナラ産の樽で造ったオール秩父産のイチローズモルトも仕込まれ、ジャパンウイスキーの人気を牽引するグローバル企業である同社の更なる活躍に胸が躍りました。



肥土社長から新工場を案内される久喜市長

## 経営基盤の強化に取り組み

### 事業者を支援！

#### ●経営革新計画承認企業等奨励金

##### 対象

中小企業等経営強化法に定める「経営革新計画」について、県知事の承認を受けた市内の中小企業

奨励金の額 5万円

交付回数 1事業所1回まで

#### ●認証取得支援事業補助金

##### 対象

ISO9000、14000シリーズ、エコアクション21、エコステージ、県エコアップを認証取得またはBCP（事業継続計画）を策定した市内の中小企業

##### 補助額

審査登録料、コンサル料、計画策定費用等の1/3（上限・ISO100万円、BCP10万円、その他20万円）

交付回数 対象ごとに1事業所1回まで

#### ●販路開拓支援事業補助金

##### 対象

展示会等に小間を借りて自社の製品・技術・サービス等を展示する事業

補助額 対象経費の1/3（上限・5万円）

補助回数 1事業所につき年度あたり1回（通算3回まで）

※対象経費や手続方法など、詳細は、市

HPまたは直接お問い合わせください。

問 企業支援センター ☎21-5522